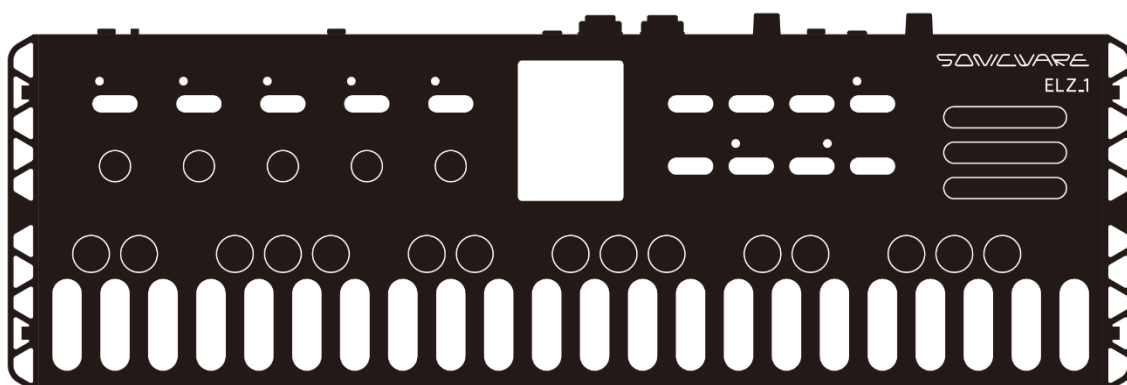


SONICWARE

ELZ_1 Ver.6 追補マニュアル

Rev.1.0



1 このマニュアルについて

この追補マニュアルでは SYSTEM Ver.6 ファームウェアで追加された機能について説明します。

2 シンセエンジンの追加

8BIT WAVEMEM SYNTH に新たに3つのシンセエンジンが追加されました。

8BIT WAVEMEM SYNTH (WARP)

8 Bit の波形メモリシンセのワープモードです。

WAVE1 と WAVE2 の波形をクロスフェードし中間波形を生成します。

特殊操作	なし	
PRM1	WAVE1	MEMORY1, MEMORY2: 現在の MEMORY に保存されている波形 Bank01~Bank50: ELZ_1 内で共有のバンク波形 FM01~FM20: ELZ_1 内で共有の FM バンク波形
PRM2	WAVE2	NOTE: ・バンク(Bank01~Bank50)、FM バンク(FM01~FM20)の波形の編集はできません
PRM3	X-FADE	<100~0~100>
PRM4	DETUNE	-16~+16(CENT)
PRM5	COLOR	Classic, Modern
PRM6	-	-
PRM7	-	-
PRM8	-	-
PRM9	MOD TYPE	シンセエンジンパラメーターのモジュレーションを参照

8BIT WAVEMEM SYNTH (ADSAR)

8 Bit の波形メモリシンセの ADSAR モードです。

エンベロープに合わせて波形が切り替わります。

特殊操作		なし	
ADSAR	PRM1	ATTACK	MEM.ATK, MEM.DCY, MEM.SUS, MEM.R.ATK, MEM.REL : 現在の MEMORY に保存されている波形
	PRM2	DECAY	Bank01~Bank50 : ELZ_1 内で共有のバンク波形 FM01~FM20 : ELZ_1 内で共有の FM バンク波形
	PRM3	SUSTAIN	NOTE: ・バンク(Bank01~Bank50)、FM バンク(FM01~FM20)の 波形の編集はできません
	PRM4	R ATTACK	
	PRM5	RELEASE	
	PRM6	DETUNE	-16~+16(CENT)
	PRM7	COLOR	Classic, Modern
	PRM8	-	-
	PRM9	MOD TYPE	シンセエンジンパラメーターのモジュレーションを参照
ADSR	PRM1	ATTACK	MEM.ATK, MEM.DCY, MEM.SUS, MEM.REL : 現在の MEMORY に保存されている波形
	PRM2	DECAY	Bank01~Bank50 : ELZ_1 内で共有のバンク波形 FM01~FM20 : ELZ_1 内で共有の FM バンク波形
	PRM3	SUSTAIN	NOTE: ・バンク(Bank01~Bank50)、FM バンク(FM01~FM20)の 波形の編集はできません
	PRM4	RELEASE	
	PRM5	DETUNE	
	PRM6	COLOR	Classic, Modern
	PRM7	-	-
	PRM8	-	-
	PRM9	MOD TYPE	シンセエンジンパラメーターのモジュレーションを参照

8BIT WAVEMEM SYNTH (TIME)

8 Bit の波形メモリシンセのタイムモードです。

WAVE1→WAVE2→WAVE3 と任意の時間で波形を切り替え発音します。

特殊操作	なし	
PRM1	WAVE1	MEMORY1~MEMORY3: 現在の MEMORY に保存されている波形 Bank01~Bank50: ELZ_1 内で共有のバンク波形
PRM2	WAVE2	FM01~FM20: ELZ_1 内で共有の FM バンク波形
PRM3	WAVE3	NOTE: ・バンク(Bank01~Bank50)、FM バンク(FM01~FM20)の波形の編集はできません
PRM4	-	-
PRM5	TIME(1->2)	0~5000(msec)
PRM6	TIME(2->3)	0~5000(msec)
PRM7	DETUNE	-16~+16(CENT)
PRM8	COLOR	Classic, Modern
PRM9	MOD TYPE	シンセエンジンパラメーターのモジュレーションを参照

3 8BIT WAVEMEM SYNTH (MORPH)に DETUNE を追加

8BIT WAVEMEM SYNTH (MORPH)のパラメーターに DETUNE を追加しました。

8BIT WAVEMEM SYNTH (MORPH)

8 Bit の波形メモリシンセのモーフィングモードです。

WAVE1→WAVE2→WAVE3 と波形が周期的にモーフィングします。

特殊操作	なし	
PRM1	WAVE1	MEMORY1~MEMORY3: 現在の MEMORY に保存されている波形
PRM2	WAVE2	
PRM3	WAVE3	Bank01~Bank50: ELZ_1 内で共有のバンク波形 FM01~FM20: ELZ_1 内で共有の FM バンク波形 NOTE: ・ WAVE3 のみ「None」を選択可能です。None にした際は

		WAVE1→WAVE2→WAVE1→・・・と周期的にモーフィングします ・バンク(Bank01~Bank50)、FM バンク(FM01~FM20)の波形の編集はできません
PRM4	TIME	50~4000ms：波形の切り替え時間
PRM5	COLOR	Classic, Modern
PRM6	DETUNE	-16~+16(CENT)
PRM7	-	-
PRM8	-	-
PRM9	MOD TYPE	シンセエンジンパラメーターのモジュレーションを参照

シンセエンジンパラメーターのモジュレーション

各シンセエンジンのパラメーターの中には LFO や Envelope で動きをつけられるものがあります。

MOD TYPE パラメーターを LFO もしくは Envelope にした上で、MOD TYPE 以降のパラメーターを調整します。

PRM1	MOD TYPE	Off, LFO, Envelope：モジュレーションタイプの選択
PRM2	ASSIGN	モジュレーション対象のパラメーターを選択 シンセエンジンごとに選択可能なパラメーターは異なります
ASSIGN パラメーター以降は LFO と Envelope で内容が異なります。 <MOD TYPE が LFO の時>		
PRM3	DELAY	0~2000ms：モジュレーション開始までの待ち時間
PRM4	WAVE	Sine, Square, Triangle, Sawtooth, Rev.Sawtooth, Random, Log, Rev.Log：モジュレーション対象を揺らす際の波形選択
PRM5	RATE	1~100：モジュレーションする速さ
PRM6	DEPTH	0~100：モジュレーションの深さ
PRM7	COUNT	Infinite, 1~50: LFO 回数
PRM8	WAVELEN	1~1/8: LFO 波形の使用する範囲
PRM9	PHASE	0, 180: LFO 波形の位相
PRM10	TAIL	Hold: COUNT が Infinite 以外の時、指定回数終了後に LFO の現在値を保持する Origin: COUNT が Infinite 以外の時、指定回数終了後に LFO の現在値を 0 にリセットする

<MOD TYPE が Envelope の時>		
PRM3	DELAY	0~2000(msec)：モジュレーション開始までの待ち時間
PRM4	INVERT	Off, On：モジュレーション方向の反転
PRM5	DEPTH	0~100：モジュレーションの深さ
PRM6	ATTACK	0~5000(msec)
PRM7	DECAY	0~5000(msec)
PRM8	SUSTAIN	0~100%
PRM9	RELEASE	0~5000(msec)

SONICWARE

株式会社ソニックウェア

www.sonicware.jp

ELZ_1_AD5M_JPN_A